

学校名 朝霞市立朝霞第四中学校  
所在地 朝霞市栄町5-1-60  
電話 048-466-4711

## 1 本校の概要

本校は東武東上線朝霞駅より徒歩10分程に位置し、周辺には市立図書館や総合体育館、中央公園野球場、陸上競技場などの施設があり、教育的に充実した環境にある。学校教育目標として①自ら学ぶ生徒(知)②心豊かな生徒(徳)③たくましい生徒(体)④のぞみつづける生徒(夢)を掲げている。

## 2 本校の実践

### (1) 実践の視点

言語活動など学力向上に結びつけた取組

### (2) 実践の概要

平成24年度埼玉県教育委員会の学力向上研究校指定事業として学力向上研究校の指定を受け、言語活動を踏まえた思考力、判断力、表現力の育成を目指した校内研修を推進している。

#### ア 《朝の読書活動と500ページ読書運動》

始業前の10分間を、「広沢タイム」と称して朝の読書に全校で取り組んでいる。また、500ページ読書運動として、期間を限定し計画的に読書活動の向上を図っている。

「500ページ読書運動」とは生徒会の委員会活動を主体に全校生徒参加で展開している読書活動である。生徒は朝の読書時に配布された「500ページ読書カード」に読書記録をつけ、達成すると記念しおくりを受け取ることができる。また、達成者は学校図書通信で発表される形で顕彰され、引き続き1000ページ読書へと進んでいく。こうした取組が、読書に親しむ環境作りを推進し、言語活動の充実にも貢献している。



#### イ 《学校図書館を活用した学習活動》

① 学校図書館の本の「帯作り」(国語科)  
学校図書館から本を選び「帯作り」を行った。図書のアらすじやキャッチコピーを書く活動を通して、表現力の向上をねらいとした。



② 学校図書館で書評合戦(国語科)

学校図書館から選んだ本についてブックトークを4名のグループで行い、ベスト1の本を選出した。図書の宣伝を制限時間内で考え、発表するという、「考えを伝え合う」活動を通して、思考力、判断力、表現力を育成することをねらいとした。



③ 総合的な学習の時間

市立図書館から団体貸出の制度を活用した、体験学習の調べ学習、まとめ学習としての新聞作りの取組を通して情報活用能力の向上を図った。



## 3 成果と今後の課題

### (1) 成果

学校図書館サポートスタッフとの連携により、新聞のコラムの視写会を学校図書館で行い、感想を述べ合う等、活用型の学習に広がりを見いだすことができた。

### (2) 課題

言語活動の充実のために、多くの教科で図書館を活用することが可能となるように、校内研修による実践例の共有化が必要である。